

シラバス

指定番号：180

商号又は名称： 医療法人医誠会

科目番号・科目名	(1)職務の理解			
指導目標	① 介護職の理解 ② 介護職のイメージの獲得			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 多様なサービスと理解	3	3		〈講義演習内容〉 介護とは？介護保険給付の目的から提供される介護サービス についてグループディスカッション等交えて講義を行なう。
② 介護職の仕事内容や働く 現場の理解	3	3		〈講義演習内容〉 介護サービスの仕事 介護の資格とキャリアシステム (演習形式) ベテランの訪問看護師を講師としてサービスの実際の流れ、考 え方等、実例を交え講義を行う。
(合計時間数)	6	6		

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を 0 にすることはできない。なお、通信時間数については別紙 3 に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30 分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。

シラバス

指定番号：180

商号又は名称： 医療法人医誠会

科目番号・科目名	(2)介護における尊厳の保持・自立支援		
指導目標	① 介護職が専門職であることの理解 ② 介護・福祉サービスを提供するにあたっての基本的視点及び留意事項の理解		
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数
			講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 人権と尊厳を支える介護	4	4	〈講義演習内容〉 人権と尊厳の保持 QOLの考え方 ノーマライゼーション 虐待防止・身体拘束禁止 個人の権利を守る制度の概要 (演習形式) 高齢者虐待について事例を挙げてグループワークを行う
② 自立に向けた介護	3	3	〈講義演習内容〉 自立支援 介護予防 (演習形式) 自立支援と介護予防の重要性をグループワークで考える
③ 人権啓発に係る基礎知識	2	2	〈講義演習内容〉 人権とは 人権への取り組み 身近な人権のこと (演習形式) 人権啓発に係る基礎知識を対話方式で講義を行う
(合計時間数)	9	9	

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を0にすることはできない。なお、通信時間数については別紙3に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。

シラバス

指定番号：180

商号又は名称： 医療法人医誠会

科目番号・科目名	(3)介護の基本			
指導目標	① 介護職の職業倫理の理解 ② 介護職におけるリスク及び重要な対応策の理解 ③ 利用者の個別性を理解し「生活を支える」という考え方の獲得			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 介護職の役割、専門性と多職種との連携	2	2		<講義演習内容> 介護環境の特徴の理解 介護の専門性 介護に関わる職種 (演習形式) 訪問介護と施設介護サービスの違いについてグループワークで考える
② 介護職の職業倫理	1	1		<講義演習内容> 職業倫理 (演習形式) 介護におけるプライバシー保護・尊重についてグループワークで考える
③ 介護における安全の確保とリスクマネジメント	2	2		<講義演習内容> 介護労働における安全の確保 事故予防 安全対策 感染対策
④ 介護職の安全	1	1		<講義演習内容> 介護職員のこころの健康管理 介護職員のからだの健康管理
(合計時間数)	6	6		

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を 0 にすることはできない。なお、通信時間数については別紙 3 に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30 分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。

シラバス

指定番号：180

商号又は名称： 医療法人医誠会

科目番号・科目名	(4)介護・福祉サービスの理解と医療の連携			
指導目標	① 介護・福祉サービス制度の理解 ② 各専門職の役割及び責務の理解			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 介護保険制度	4.5	4.5		<講義演習内容> 介護保険制度創設の背景と目的 介護保険制度の動向 介護保険制度のしくみ① ・保険システム、要介護認定、ケアマネジメント 介護保険制度のしくみ② ・介護報酬、財源、組織、その他 介護サービスの分類と種類 主な介護サービスの内容とサービス事業者・施設 保険給付以外の事業 (演習形式) 介護保険制度、障害者自立支援制度の目的、サービス利用の流れ、責務についてグループワークを行う
② 医療との連携とリハビリテーション	0.5	0.5		<講義演習内容> 介護における医療と福祉の連携 介護職と医行為 リハビリテーション
③ 障がい者総合支援制度およびその他制度	4	4		<講義演習内容> 障がい者自立支援制度の背景 障がい者自立支援制度の基本的な構造 障がい者総合支援法による自立支援制度のしくみと運営の現状 生活保護制度 成年後見制度 日常生活自立支援事業 虐待防止制度 その他の制度
(合計時間数)	9	9		

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を0にすることはできない。なお、通信時間数については別紙3に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。

シラバス

指定番号：180

商号又は名称： 医療法人医誠会

科目番号・科目名	(5)介護におけるコミュニケーション技術		
指導目標	① 利用者とのコミュニケーション能力の獲得 ② 介護職員初任者として取るべき（取るべきでない）行動例の理解		
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数
① 介護におけるコミュニケーション	4	4	
② 介護におけるチームのコミュニケーション	2	2	
(合計時間数)	6	6	

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を 0 にすることはできない。なお、通信時間数については別紙 3 に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30 分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。

シラバス

指定番号：180

商号又は名称： 医療法人医誠会

科目番号・科目名	(6)老化の理解			
指導目標	① 加齢に伴う生理的变化及び疾病について生理的側面からの理解 ② 介護職において生理的側面の知識を身につける必要性の理解			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 老化に伴うところとからだの変化と日常	3	3		<講義演習内容> 老化に伴う心身の変化 老化に伴う心身の変化と日常生活 (演習形式) 班体制になり、事例検討を行う
② 高齢者と健康	3	3		<講義演習内容> 高齢者と健康 高齢者に多い病気と日常生活上の留意点 (演習形式) 班体制になり、事例検討を行う
(合計時間数)	6	6		

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を 0 にすることはできない。なお、通信時間数については別紙 3 に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30 分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。

シラバス

指定番号：180

商号又は名称： 医療法人医誠会

科目番号・科目名	(7)認知症の理解			
指導目標	① 認知症理解の必要性の把握 ② 認知症利用者介護時の判断基準の理解			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 認知症を取り巻く状況	0.5	0.5		〈講義演習内容〉 認知症ケアの理念
② 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	2.5	2.5		〈講義演習内容〉 認知症の概念 認知症による障がい 健康管理 (演習形式) グループワークにて認知症の原因、症状、対応を演習する
③ 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	2	2		〈講義演習内容〉 中核症状 周辺症状 認知症の利用者への対応 (演習形式) 班体制になり、事例検討を行う
④ 家族への支援	1	1		〈講義演習内容〉 家族への支援
(合計時間数)	6	6		

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を 0 にすることはできない。なお、通信時間数については別紙 3 に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30 分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。

シラバス

指定番号：180

商号又は名称： 医療法人医誠会

科目番号・科目名	(8)障がいの理解		
指導目標	① 障がいの概念及び I C F の理解 ② 介護における障がい者福祉の基本的な考え方について理解		
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数
			講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 障がいの基礎的理解	0.5	0.5	<講義演習内容> 障がいの概念 ICF の考え方 障がい者福祉の基本理念 (演習形式) 事例を使用して ICF とノーマライゼーションの概念からみでの 障がいの理解
② 障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	2	2	<講義演習内容> 視覚障害 聴覚・平衡機能障がい 音声・言語・咀嚼機能障がい 肢体不自由 内部障がい 障がいの受容 知的障がい 精神障がい 高次脳機能障がい 発達障がい
③ 家族の心理、かかわり支援の理解	0.5	0.5	<講義演習内容> 家族の心理 家族への支援
(合計時間数)	3	3	

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を 0 にすることはできない。なお、通信時間数については別紙 3 に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30 分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。

シラバス

指定番号：180

商号又は名称： 医療法人医誠会

科目番号・科目名	(9) こころとからだのしくみと生活支援技術			
指導目標	① 人体の構造及び機能に関する知識の習得 ② 安全な介護サービスの提供方法の理解 ③ 基礎的な一部または全介助等の介護を実施する力を身につける ④ 利用者の尊厳及び自立や自立を尊重することの理解 ⑤ 利用者の生活を支える介護技術や知識の習得			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
①介護の基本的な考え方	1.5	1.5		<講義演習内容> 理論と法的根拠に基づく介護
②介護に関するこころのしくみの基礎的理解	2.5	2.5		<講義演習内容> 学習と記憶の基礎知識 感情と意欲の基礎知識 自己概念と生きがい 老化や障がいを受け入れる適応行動とその阻害要因
③ 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	6	6		<講義演習内容> 人体の各部の名称と動きに関する基礎知識 骨・関節・筋に関する基礎知識 中枢神経系と体性神経に関する基礎知識 自律神経と内部器官Hに関する基礎知識 こころとからだを一体的にとらえる
④生活と家事	4	4		<講義演習内容> 生活と家事の理解 家事援助に関する基礎的知識と生活支援 (演習形式) ・介護ベットを使ったベットメイキング ・調理支援の為のグループワーク
⑤快適な居住環境整備と介護	3	3		<講義演習内容> 快適な居住環境に関する基礎知識 高齢者・障がい者特有の居住環境整備と福祉用具に関する留意 点と支援方法 (演習形式) ・家庭内に多い事故、バリアフリー、住宅改修 ・福祉用具貸与(講師指導のもと福祉用具を実際に試してみる)
⑥整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7	7		<講義演習内容> 整容に関する基礎知識 整容の支援技術 (演習形式) ・実際の衣服・生活機器(爪切り等)を使った演習 ・事例を使ったグループワーク
⑦移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7	7		<講義演習内容> 移動・移乗に関する基礎知識 さまざまな移乗・移動に関する用具とその活用方法 介護職員にとって負担の少ない移動・移乗の支援方法 移動と社会参加の留意点支援 (演習形式) ・ベット、車いす、杖等福祉用具を使った演習
⑧食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7	7		<講義演習内容> 食事に関する基礎知識 食事環境の整備・食事に関連した用具・食器の活用方法と食事

				形態とからだのしくみ 楽しい食事を阻害するところとからだの要因の理解と支援方法 食事と社会参加の留意点と支援 (演習形式) ・実際の生活機器(食器等)を使った演習 ・食生活に関するグループワーク・食事介助のロールプレイ ・事例を使ったグループワーク
⑨入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	7	7		<講義演習内容> 入浴、清潔保持に関する基礎知識 さまざまな入浴用具と整容用具の活用方法 さまざまな入浴・清潔を保つための方法 楽しい入浴を阻害するところとからだの要因の理解と支援方法 (演習形式) ・入浴に関する福祉用具等を使った演習・ロールプレイ ・身体の清潔に関する生活用具を使った演習・ロールプレイ ・事例を使ったワーク
⑩排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	7	7		<講義演習内容> 排泄に関する基礎知識 さまざまな排泄環境整備と排泄用具の活用方法 爽快な排泄を阻害するところとからだの要因の理解と支援方法 (演習形式) ・排泄に関する福祉用具を使った演習 ・排泄介助のロールプレイ ・事例を使ったワーク
⑪睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	7	7		<講義演習内容> 睡眠に関する基礎知識 さまざまな睡眠環境と用具の活用方法 快い睡眠を阻害するところとからだの要因の理解と支援方法 (演習形式) ・事例を使ったグループワーク・ロールプレイ等 ・環境整備の為の演習(ベットメイキングの復習等)
⑫死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	5	5		<講義演習内容> 終末期に関する基礎知識とところとからだのしくみ 「死」に向き合うところの理解 苦痛の少ない死への支援 (演習形式) ・ターミナルケアに関するシミュレーション・ロールプレイ ・事例を使ったグループワーク
⑬介護過程の基礎的理解	2	2		<講義演習内容> 介護過程の目的・意義 介護過程の展開 介護サービスにおけるチームアプローチ (演習形式) ・ケアプランに関するワーク・ロールプレイ ・記録・報告に関するワーク
⑭総合生活支援技術演習	9	9		<講義演習内容> 生活場面に応じた介護方法 (演習形式) ・事例を使った演習・グループワーク等
(合計時間数)	75	75		

使用する機器・備品等	別添 2-6 参照
------------	-----------

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を0にすることはできない。なお、通信時間数については別紙3に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。

(別添 2 - 2)

平成 27 年 7 月 1 日現在

シラバス

指定番号：180

商号又は名称： 医療法人医誠会

科目番号・科目名	(10) 振り返り			
指導目標	① 介護職の再確認 ② 継続して学習・研鑽する姿勢の形成、研修修了後の課題確認をおこなう。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 振り返り	2	2		〈講義演習内容〉 介護サービス者の心構え 現場での介護サービスのポイント 介護サービス者の身につけるべき知識及び技術
② 就業への備えと研修修了後における実例	2	2		〈講義演習内容〉 継続的に学ぶこと 研修修了後の課題
(合計時間数)	4	4		

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を 0 にすることはできない。なお、通信時間数については別紙 3 に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30 分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。